

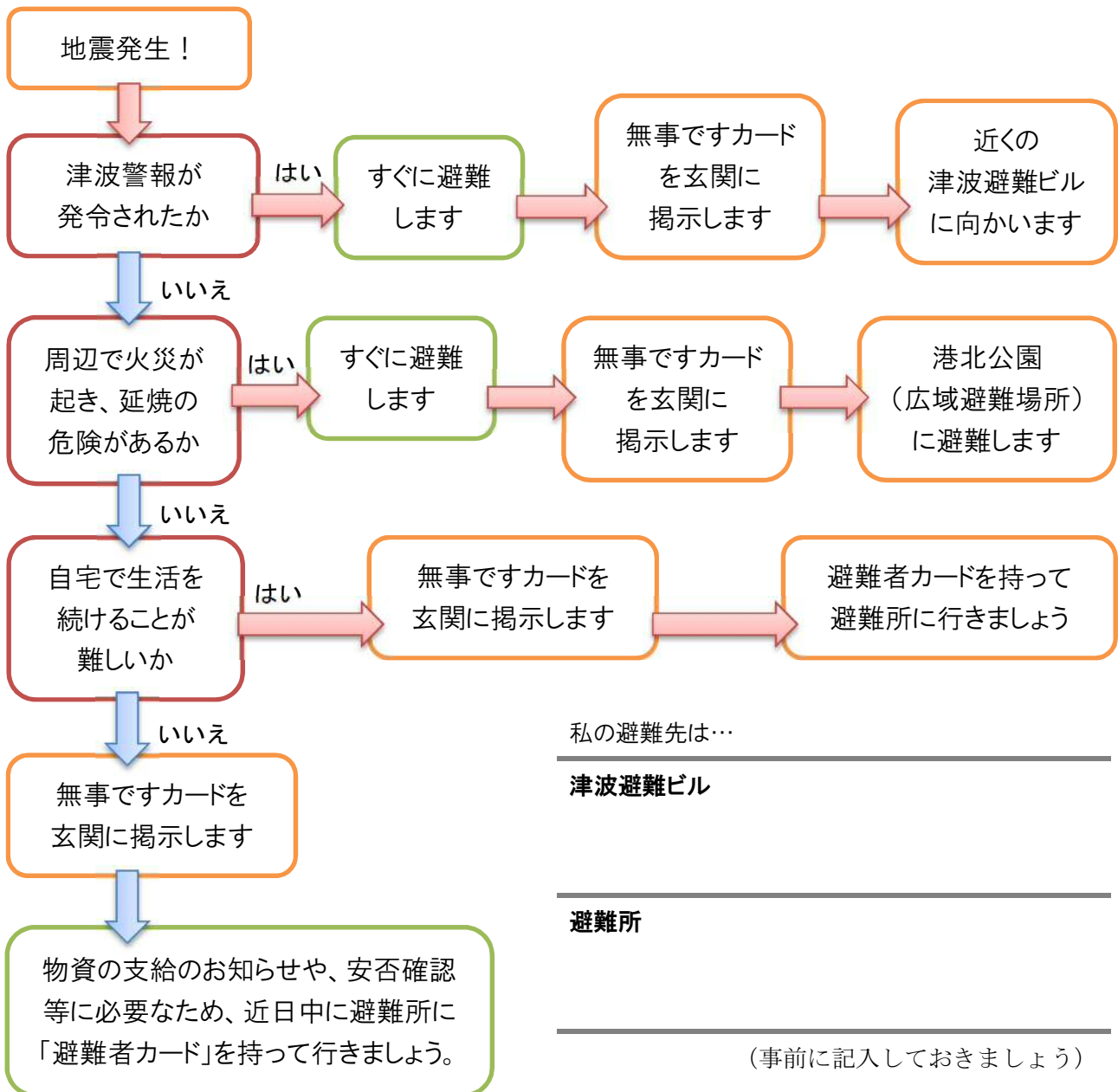
港楽学区「無事ですカード」使用マニュアル(案)

【使用基準】

港区内に震度5強以上の地震が発生した時に使用します。震度5以下でも、家屋の倒壊や火災が多数発生した場合など状況に応じて使用します。

【「無事ですカード」の目的】

震災時に近隣の人や、警察、消防などの職員が「安否確認を必要とする家と」「必要としない家」を識別するものです。



港楽学区「避難者カード」使用マニュアル（案）

【「避難者カード」の目的】

震災時に避難所における避難者の把握や避難所以外で避難生活をされる方々の把握に活用するものです。

①「避難者カード」にあらかじめ氏名などを記入しておきましょう。

（1人1枚使用）

②一人ひとりが「避難者カード」を持って避難所に行きましょう。

③自宅避難又は知人宅などに避難する方は、近日中に「避難者カード」を避難所にお持ちください。

（避難所に予備の「避難者カード」があります）。

※すぐに持ち出せるよう、玄関の分かりやすいところや非常持ち出し袋に保管しておきましょう。

【記入例】

避難者カード（避難者登録票）			
ふりがな	みなと たろう	町内会名	港楽北部
氏名	港 太郎	年齢	65 歳
避難先	避難所(港楽小学校) / 自宅避難 / 自家用車 / 知人宅等 / その他()	性別	男
自宅住所	港区港楽 ●丁目●-●	家族の有無	あり 3人 なし
自宅電話番号	052-●●●-●●●	携帯電話番号	090-●●●●-●●●●
避難先住所		避難先電話番号	
避難生活での支援の必要性	必要 → 不要	支援内容・特記事項	足の悪い母と同居している。
避難者情報の公開の可否 (安否確認のため、氏名・町内会・年齢・性別を公表する場合があります)			公開可 公開不可